

平成29年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年5月12日

上場会社名 オーウイル株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3143 URL <http://www.owill.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 隆一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理副本部長 (氏名) 青柳 あゆみ TEL 03 (5772) 4488
 定時株主総会開催予定日 平成29年6月23日 配当支払開始予定日 平成29年6月26日
 有価証券報告書提出予定日 平成29年6月26日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成29年3月期の連結業績（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
29年3月期	28,121	1.2	326	28.2	331	22.1	202	24.3
28年3月期	27,802	0.5	254	3.5	271	5.3	163	33.7

（注）包括利益 29年3月期 270百万円（58.6％） 28年3月期 170百万円（△25.1％）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
29年3月期	64.34	—	10.2	4.1	1.2
28年3月期	51.76	—	8.8	3.6	0.9

（参考）持分法投資損益 29年3月期 ー百万円 28年3月期 ー百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
29年3月期	8,709	2,123	23.8	658.35
28年3月期	7,581	1,995	25.0	601.96

（参考）自己資本 29年3月期 2,073百万円 28年3月期 1,896百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
29年3月期	291	△15	158	1,735
28年3月期	66	△24	△63	1,300

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
28年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00	94	58.0	5.0
29年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00	94	46.6	4.6
30年3月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00		43.0	

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期(累計)	15,688	6.4	168	△21.9	168	△20.4	112	△22.3	35.74
通期	30,000	6.7	341	4.7	341	3.2	220	8.6	69.84

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 0社、除外 0社

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P. 7「4. 連結財務諸表及び主な注記(5) 連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

29年3月期	3,150,000株	28年3月期	3,150,000株
29年3月期	211株	28年3月期	211株
29年3月期	3,149,789株	28年3月期	3,149,789株

(参考) 個別業績の概要

1. 平成29年3月期の個別業績(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期	27,319	1.7	279	19.5	293	14.2	182	13.7
28年3月期	26,850	1.6	233	30.1	257	12.9	160	8.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期	58.07	—
28年3月期	51.07	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期	8,491	2,088	24.6	662.92
28年3月期	7,364	1,938	26.3	615.51

(参考) 自己資本 29年3月期 2,088百万円 28年3月期 1,938百万円

※ 決算短信は監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 企業集団の状況	5
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
4. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	13
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17
5. 個別財務諸表及び主な注記	18
(1) 貸借対照表	18
(2) 損益計算書	20
(3) 株主資本等変動計算書	21

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府や日銀による経済・金融政策を背景に雇用環境や企業収益の改善がみられるなど、景気は緩やかながらも回復基調で推移いたしました。しかしながら、新興国等の景気減速や英国のEU離脱問題、米国の政権交代による政策方針変更など、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

食品飲料業界におきましては、食の安心安全に対する消費者の社会的関心は引き続き高く、品質管理体制の一層の強化が求められているほか、国内市場の縮小化による同業他社及び他業態との競争激化や食品原材料の高騰など、取り巻く経営環境は厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは「お客さまに十分ご満足のゆく商品・サービスの提供」を品質方針として、安心かつ安全な商品を提供することを第一に品質管理体制を維持・強化し、お客さまのニーズに合わせた安定的な供給の継続及びサービスの質の向上に努めてまいりました。当連結会計年度におきましては、特に新規商材の提案や取引先の拡大に注力し、国内事業及び海外事業の基盤強化を図ってまいりました。その結果、主力事業である卸売事業において、食品副原料や農産物加工品の取扱いアイテム数ならびに取引数量が増加したことや販売活動にともなう諸経費の見直しを図ったことから販売管理費が減少し、収益は増加いたしました。また、製造販売事業において、売上が増加したことに加えて、生産性の向上により、収益が大幅に改善いたしました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高28,121,963千円（前年同期比1.2%増）、営業利益326,386千円（前年同期比28.2%増）、経常利益331,336千円（前年同期比22.1%増）となり、親会社株主に帰属する当期純利益は202,670千円（前年同期比24.3%増）となりました。

また、総資産は8,709,222千円（前年同期比14.9%増）、純資産は2,123,329千円（前年同期比6.4%増）となり、自己資本比率は23.8%となりました。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

<卸売事業>

当連結会計年度の清涼飲料市場は、好天に恵まれ、夏場の猛暑も重なったことから需要が上向き、好調に推移いたしました。飲料メーカー各社は、多様化した消費者ニーズに応えるため、人気商品の拡販や付加価値の高い商品価値を押し進めておりますが、国内市場の縮小や原材料価格高騰などにより企業の環境は厳しく、国内外含めたグローバルでの組織再編や業務提携が加速化しております。

このような状況のもと、当社グループは、取引先の多様なニーズに対応すべく、国内外から安全で安心な原材料・資材を確保し、安定供給体制の維持に努め、取引先への販売アイテムの拡大や利益率改善を図ってまいりました。原材料価格の高騰や企業間競争の激化などにより、香料や糖類などの食品副原料の販売数量が減少したものの、海外の調達ルート開拓や既存取引先への拡販を強化したことなどにより、脱脂粉乳をはじめとする乳製品、マンゴーピューレや茶類などの農産物加工品、飲料製品用の資材・包材の販売数量が増加いたしました。

この結果、卸売事業の売上高は27,359,890千円（前年同期比2.2%増）となりました。

<製造販売事業>

アイスクリームを主とする氷菓市場は、冬場のアイス需要の増加やデザート・スイーツとしての位置づけが定着したこともあり、市場規模が拡大しております。メーカー各社は、主力商品の販売強化に努めるとともに、大人向けなどのバラエティに富んだ商品開発に注力しております。一方で、品質に対する消費者の意識は高く、品質管理コストの増加や原材料価格の高騰など、企業の経営環境は厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは美味しさと素材にこだわった高品質で体にやさしいアイスクリームの開発に注力し、顧客のニーズに合った商品を提供してまいりました。また、食品製造工場としての品質や安全性を確保するため、製造技術の向上及び品質管理の強化に努め、機械や製造環境の整備に注力してまいりました。原材料価格の上昇による収益への影響はあったものの、新規の受託製造件数が増加したことや既存取引先からの夏場の受注が大幅に拡大いたしました。

この結果、製造販売事業の売上高は710,108千円（前年同期比21.8%増）となりました。

<その他の事業>

その他の事業につきましては、FC事業がありますが、当社グループは東京大手町地区にてコンビニエンスストアを4店舗経営しております。集客力の向上や店舗運営の基本であるSQC（サービス、クオリティ、クレンジネス）のレベルアップに努めてまいりました。しかしながら、大手町地区の再開発にともない、平成28年2月に1店舗閉店したことや大手町地区の就労人口の減少による影響などもあり、その他の事業の売上高は766,546千円（前期比24.0%減）となりました。

(注) セグメントの売上高には、セグメント間の取引を含んでおります。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は、主に現金及び預金、受取手形及び売掛金の増加により7,504,737千円(前年同期比17.2%増)になりました。また、固定資産は、1,204,484千円(前年同期比2.4%増)になり、この結果、当連結会計年度末における資産は8,709,222千円(前年同期比14.9%増)となりました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は、主に買掛金及び未払金の増加により、5,256,729千円(前年同期比18.2%増)となりました。また固定負債は、主に長期借入金の増加により1,329,163千円(前年同期比16.8%増)となりました。この結果、当連結会計年度末における負債は6,585,893千円(前年同期比17.9%増)となりました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は、主に利益剰余金の増加により、2,123,329千円(前年同期比6.4%増)となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、1,735,586千円(前年同期比33.5%増)となりました。

当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、291,592千円(前年同期比340.4%増)となりました。これは主に仕入債務及び未払金が増加したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、15,870千円(前年同期比35.9%減)となりました。これは主に有形固定資産の取得に伴う支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、158,835千円(前年同期は63,724千円の支出)となりました。これは主に長期借入金による収入によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	第27期 平成25年3月期	第28期 平成26年3月期	第29期 平成27年3月期	第30期 平成28年3月期	第31期 平成29年3月期
自己資本比率(%)	20.0	22.0	24.8	25.0	23.8
時価ベースの自己資本比率(%)	27.4	28.4	32.6	29.1	29.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(%)	—	—	—	2,579.6	689.4
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	—	—	—	6.2	30.7

※ 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数により算出しております。

2. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

3. 第27期及び第28期、第29期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオについては、営業キャッシュ・フローがマイナスのため、記載しておりません。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、景気は緩やかな回復基調が期待されるものの、欧州経済の先行きの不透明感、新興国等の景気減速、米国の今後の政策動向などの懸念材料があることから、経営環境は依然として厳しい状況で推移することが予想されます。また、食品原材料の調達に関しましては、原材料価格の高騰、新興国の旺盛な需要による食料需給の逼迫、気候変動による農産物の価格変動など、厳しい状況が予想されます。

このような経営環境のもと、当社グループは、国内外の市場動向や多様な消費者ニーズを迅速に捉え、食の安全性の確保と安定供給の継続を第一に顧客サービスの一層の充実に努め、収益の拡大を図るとともに、品質管理体制をさらに強化し、調達網の拡大に注力してまいります。平成30年3月期におきましては、事業の選択と集中を加速し、「サービスの充実およびクオリティーの向上による既存事業の基盤強化」「海外子会社との連携強化によるグループシナジーの最大化」「新規事業の開発および育成」をテーマとした予算編成方針のもと、予算を策定しております。取引先のニーズに合った提案営業を行い既存事業の深耕に努めるとともに、新規事業及び海外事業展開の強化を図ってまいります。

以上により、平成30年3月期通期の業績予想といたしましては、売上高30,000,000千円（当年同期比6.7%増）、営業利益341,800千円（当年同期比4.7%増）、経常利益341,800千円（当年同期比3.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益220,000千円（当年同期比8.6%増）を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループは、株主への利益還元を経営の重要課題と位置づけており、業績の伸長に沿った適正な利益配分の継続と安定的な配当水準の維持を基本方針としております。

当期の配当金は、当初公表させていただいている通り、1株当たり30円を予定しております。なお、次期の配当につきましても、上記の方針を踏まえ、1株につき30円の年間配当金とする予定であります。

2. 企業集団の状況

当社グループは、オーウイル株式会社(当社)及び子会社である株式会社サンオーネスト、ならびに海外子会社のO'WILL(ASIA)HOLDINGS PTE.LTD.、J.S.O'will, Inc.にて構成されており、その主な事業内容は以下の通りであります。

① 卸売事業

食品、飲料の製造や保存・加工などに使用するビタミン類、食品添加物、殺菌乳、野菜果実加工品等の原料や窒素、珪藻土等の資材を国内外より調達して取引先に販売するほか、大手量販店及びコンビニエンスストア向けP B(プライベートブランド)飲料製品の販売等を行っております。また、米国子会社においては、業務用ヒーターを扱っております。

② 製造販売事業

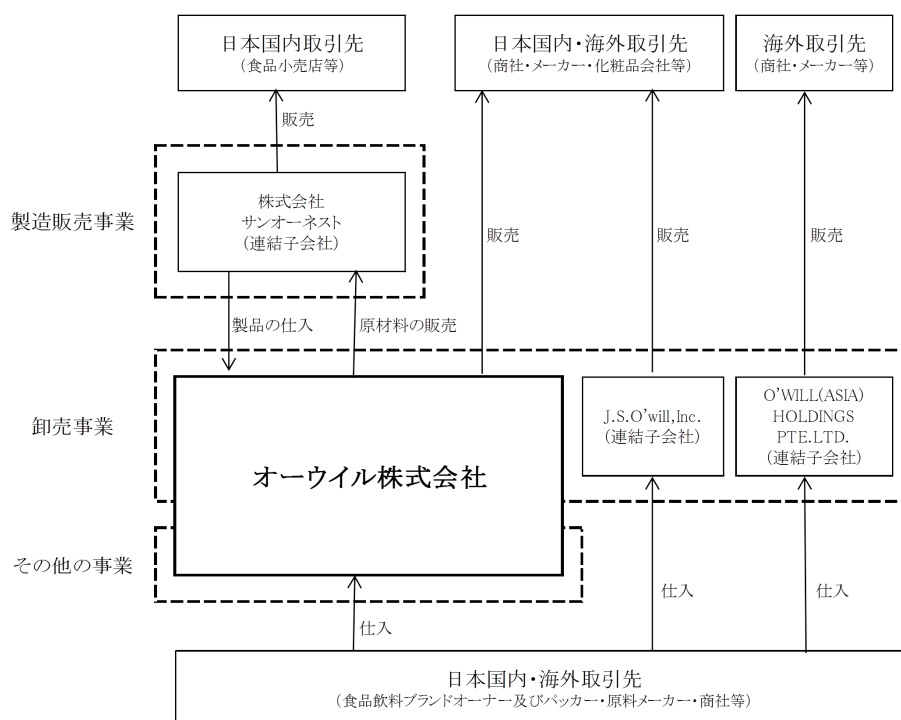
子会社の株式会社サンオーネストにて、アイスクリームの製造・販売を行っております。

③ その他の事業

コンビニエンスストアのエリアフランチャイジー事業等を行っております。

[事業系統図]

当社グループの事業内容を系統図によって示すと、次のとおりであります。



3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当連結会計年度 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,300,355	1,735,586
受取手形及び売掛金	3,535,153	3,883,846
商品及び製品	1,087,866	1,146,967
未着商品	287,925	394,392
原材料及び貯蔵品	25,377	25,363
未収入金	92,068	253,124
繰延税金資産	31,989	22,605
その他	48,559	47,150
貸倒引当金	△4,700	△4,300
流動資産合計	6,404,594	7,504,737
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	412,162	417,581
減価償却累計額	△160,216	△178,046
建物及び構築物(純額)	251,945	239,535
機械及び装置	90,304	104,373
減価償却累計額	△36,677	△47,459
機械及び装置(純額)	53,627	56,913
車両運搬具	26,146	27,620
減価償却累計額	△16,238	△20,652
車両運搬具(純額)	9,908	6,968
工具、器具及び備品	128,881	125,933
減価償却累計額	△105,875	△104,547
工具、器具及び備品(純額)	23,006	21,385
土地	9,000	9,000
リース資産	144,268	144,268
減価償却累計額	△81,755	△90,285
リース資産(純額)	62,513	53,983
有形固定資産合計	410,000	387,786
無形固定資産		
ソフトウェア	69,598	51,958
その他	1,638	1,638
無形固定資産合計	71,237	53,596
投資その他の資産		
投資有価証券	413,812	481,531
ゴルフ会員権	162,300	162,300
差入保証金	90,350	90,302
その他	28,967	28,967
投資その他の資産合計	695,430	763,101
固定資産合計	1,176,667	1,204,484
資産合計	7,581,262	8,709,222

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当連結会計年度 (平成29年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,342,599	3,812,716
1年内返済予定の長期借入金	613,768	747,692
リース債務	9,034	9,387
未払金	276,244	540,761
未払法人税等	75,228	59,183
賞与引当金	33,320	35,778
その他	97,040	51,209
流動負債合計	4,447,236	5,256,729
固定負債		
長期借入金	1,016,855	1,194,168
リース債務	68,335	58,948
繰延税金負債	46,398	70,618
資産除去債務	4,359	4,435
その他	2,163	992
固定負債合計	1,138,112	1,329,163
負債合計	5,585,349	6,585,893
純資産の部		
株主資本		
資本金	363,387	363,387
資本剰余金	288,387	292,475
利益剰余金	1,105,088	1,213,265
自己株式	△129	△129
株主資本合計	1,756,733	1,868,998
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	118,638	165,622
繰延ヘッジ損益	△10,676	3,244
為替換算調整勘定	31,336	35,790
その他の包括利益累計額合計	139,298	204,656
非支配株主持分	99,880	49,674
純資産合計	1,995,912	2,123,329
負債純資産合計	7,581,262	8,709,222

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
売上高	27,802,140	28,121,963
売上原価	25,350,218	25,660,893
売上総利益	2,451,922	2,461,070
販売費及び一般管理費	2,197,282	2,134,683
営業利益	254,639	326,386
営業外収益		
受取利息	118	217
受取配当金	7,243	7,369
為替差益	8,562	3,704
受取手数料	6,444	6,444
受取補償金	2,546	2,663
その他	4,931	1,156
営業外収益合計	29,846	21,555
営業外費用		
支払利息	10,755	9,505
支払補償費	1,317	5,854
その他	961	1,244
営業外費用合計	13,034	16,605
経常利益	271,451	331,336
特別損失		
固定資産売却損	1,864	—
クレーム補償費	—	14,759
特別損失合計	1,864	14,759
税金等調整前当期純利益	269,587	316,577
法人税、住民税及び事業税	105,732	99,839
法人税等調整額	△4,296	6,395
法人税等合計	101,435	106,234
当期純利益	168,152	210,342
非支配株主に帰属する当期純利益	5,110	7,671
親会社株主に帰属する当期純利益	163,041	202,670

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
当期純利益	168,152	210,342
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	33,132	46,983
繰延ヘッジ損益	△13,668	13,920
為替換算調整勘定	△16,898	△482
その他の包括利益合計	2,565	60,422
包括利益	170,717	270,764
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	172,352	268,028
非支配株主に係る包括利益	△1,635	2,735

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	363,387	288,387	1,036,541	△129	1,688,186
当期変動額					
剰余金の配当			△94,493		△94,493
親会社株主に帰属する当期純利益			163,041		163,041
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	68,547	—	68,547
当期末残高	363,387	288,387	1,105,088	△129	1,756,733

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘 定	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	85,506	2,991	41,488	129,986	101,516	1,919,689
当期変動額						
剰余金の配当						△94,493
親会社株主に帰属する当期純利益						163,041
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	33,132	△13,668	△10,151	9,311	△1,635	7,675
当期変動額合計	33,132	△13,668	△10,151	9,311	△1,635	76,223
当期末残高	118,638	△10,676	31,336	139,298	99,880	1,995,912

当連結会計年度(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	363,387	288,387	1,105,088	△129	1,756,733
当期変動額					
剰余金の配当			△94,493		△94,493
親会社株主に帰属する当期純利益			202,670		202,670
連結子会社株式の取得による持分の増減		4,088			4,088
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	4,088	108,177	—	112,265
当期末残高	363,387	292,475	1,213,265	△129	1,868,998

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘 定	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	118,638	△10,676	31,336	139,298	99,880	1,995,912
当期変動額						
剰余金の配当						△94,493
親会社株主に帰属する当期純利益						202,670
連結子会社株式の取得による持分の増減						4,088
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	46,983	13,920	4,453	65,358	△50,206	15,151
当期変動額合計	46,983	13,920	4,453	65,358	△50,206	127,416
当期末残高	165,622	3,244	35,790	204,656	49,674	2,123,329

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	269,587	316,577
減価償却費	78,200	76,327
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	299	△400
賞与引当金の増減額 (△は減少)	759	2,457
受取利息及び受取配当金	△7,362	△7,586
支払利息	10,755	9,505
クレーム補償費	—	14,759
為替差損益 (△は益)	2,515	468
有形固定資産売却損益 (△は益)	1,864	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△359,508	△345,899
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△32,537	△168,143
未収入金の増減額 (△は増加)	11,590	△161,046
前渡金の増減額 (△は増加)	104,729	4,060
仕入債務の増減額 (△は減少)	76,568	468,635
未払金の増減額 (△は減少)	19,154	264,687
前受金の増減額 (△は減少)	△53,581	△3,442
その他	7,882	△45,767
小計	130,917	425,193
利息及び配当金の受取額	7,362	7,586
利息の支払額	△10,667	△9,494
クレーム補償費の支払額	—	△14,759
法人税等の支払額	△61,400	△130,137
法人税等の還付額	—	13,203
営業活動によるキャッシュ・フロー	66,211	291,592
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△20,476	△26,638
有形固定資産の売却による収入	1,299	18
無形固定資産の取得による支出	△3,880	△10,250
ゴルフ会員権の取得による支出	△650	—
差入保証金の差入による支出	△1,339	△154
差入保証金の回収による収入	300	21,153
投資活動によるキャッシュ・フロー	△24,747	△15,870
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	600,000	1,000,000
長期借入金の返済による支出	△561,643	△688,763
リース債務の返済による支出	△7,984	△9,034
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△48,854
配当金の支払額	△94,096	△94,512
財務活動によるキャッシュ・フロー	△63,724	158,835
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9,264	674
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△31,524	435,231
現金及び現金同等物の期首残高	1,331,879	1,300,355
現金及び現金同等物の期末残高	1,300,355	1,735,586

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当連結会計年度に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、これによる影響額は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは事業内容及び市場の類似性を考慮し、下記の2つを報告セグメントとしております。

区分	主要商品又は事業内容
卸売事業	飲料・食品の製造用原料、製品等の国内販売及び輸出入取引 (ビタミン類, 食品添加物, 殺菌乳, 野菜果実加工品, 飲料製品等)
製造販売事業	アイスクリームの製造販売

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメント間の取引は、一般的な商取引と同様の条件で行っております。

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計処理の原則及び手続に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務 諸表計上 額 (注) 3
	卸売事業	製造販売 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	26,604,355	188,754	26,793,110	1,009,030	27,802,140	—	27,802,140
セグメント間の内部売上 高又は振替高	170,053	394,344	564,398	—	564,398	△564,398	—
計	26,774,409	583,098	27,357,508	1,009,030	28,366,538	△564,398	27,802,140
セグメント利益	233,075	5,818	238,894	15,859	254,754	△114	254,639
セグメント資産	6,966,037	481,479	7,447,517	490,569	7,938,086	△356,824	7,581,262
その他の項目							
減価償却費	36,975	35,378	72,354	5,846	78,200	—	78,200
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	6,304	73,202	79,506	—	79,506	—	79,506

当連結会計年度(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	連結財務 諸表計上 額 (注)3
	卸売事業	製造販売 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	27,161,270	194,147	27,355,417	766,546	28,121,963	—	28,121,963
セグメント間の内部売上 高又は振替高	198,619	515,961	714,581	—	714,581	△714,581	—
計	27,359,890	710,108	28,069,998	766,546	28,836,544	△714,581	28,121,963
セグメント利益	305,650	17,798	323,448	2,240	325,688	697	326,386
セグメント資産	8,119,892	482,042	8,601,934	492,668	9,094,603	△385,380	8,709,222
その他の項目							
減価償却費	37,575	33,441	71,016	5,310	76,327	—	76,327
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	25,539	11,348	36,888	—	36,888	—	36,888

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含めない事業セグメントであり、コンビニエンスストア小売業を営んでおります。

2. 調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益又はセグメント損失(△)

(単位:千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
セグメント間取引消去	△114	697
合計	△114	697

セグメント資産

(単位:千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
セグメント間取引消去	△356,824	△385,380
合計	△356,824	△385,380

3. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の開示をしているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社伊藤園	3,419,848	卸売事業

当連結会計年度（自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の開示をしているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社伊藤園	2,732,386	卸売事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
1株当たり純資産額	601.96円	658.35円
1株当たり当期純利益金額	51.76円	64.34円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	163,041	202,670
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	163,041	202,670
期中平均株式数(株)	3,149,789	3,149,789

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

5. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当事業年度 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,163,807	1,520,800
受取手形	56,678	58,394
売掛金	3,338,810	3,637,607
商品及び製品	956,898	1,091,760
未着商品	305,052	401,968
前渡金	5,427	1,367
前払費用	17,918	19,321
関係会社短期貸付金	81,066	25,200
未収入金	109,876	269,538
為替予約	—	4,692
繰延税金資産	26,156	20,469
その他	3,207	4,171
貸倒引当金	△3,600	△4,100
流動資産合計	6,061,300	7,051,191
固定資産		
有形固定資産		
建物	184,986	184,986
減価償却累計額	△88,750	△97,533
建物(純額)	96,236	87,453
機械及び装置	7,500	7,500
減価償却累計額	△7,424	△7,499
機械及び装置(純額)	75	0
車両運搬具	12,032	12,032
減価償却累計額	△9,452	△10,314
車両運搬具(純額)	2,579	1,718
工具、器具及び備品	56,830	58,305
減価償却累計額	△40,637	△42,491
工具、器具及び備品(純額)	16,193	15,813
土地	9,000	9,000
有形固定資産合計	124,084	113,985
無形固定資産		
ソフトウェア	68,757	51,397
その他	1,158	1,158
無形固定資産合計	69,915	52,556
投資その他の資産		
投資有価証券	413,812	481,531
関係会社株式	255,162	304,595
関係会社長期貸付金	168,500	215,800
ゴルフ会員権	162,300	162,300
差入保証金	80,706	80,706
その他	28,967	28,967
投資その他の資産合計	1,109,448	1,273,900
固定資産合計	1,303,449	1,440,441
資産合計	7,364,750	8,491,632

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当事業年度 (平成29年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,302,144	3,731,022
1年内返済予定の長期借入金	613,768	747,692
未払金	264,131	534,008
未払費用	13,185	13,784
未払法人税等	74,932	58,886
未払消費税等	22,860	—
前受金	3,442	—
預り金	12,669	13,837
賞与引当金	33,320	35,778
為替予約	15,442	—
その他	3,340	3,385
流動負債合計	4,359,238	5,138,396
固定負債		
長期借入金	1,016,855	1,194,168
繰延税金負債	45,565	66,575
資産除去債務	4,359	4,435
固定負債合計	1,066,780	1,265,179
負債合計	5,426,018	6,403,575
純資産の部		
株主資本		
資本金	363,387	363,387
資本剰余金		
資本準備金	288,387	288,387
資本剰余金合計	288,387	288,387
利益剰余金		
利益準備金	2,465	2,465
その他利益剰余金		
別途積立金	50,000	50,000
繰越利益剰余金	1,126,659	1,215,081
利益剰余金合計	1,179,124	1,267,546
自己株式	△129	△129
株主資本合計	1,830,769	1,919,191
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	118,638	165,622
繰延ヘッジ損益	△10,676	3,244
評価・換算差額等合計	107,961	168,866
純資産合計	1,938,731	2,088,057
負債純資産合計	7,364,750	8,491,632

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当事業年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
売上高	26,850,240	27,319,473
売上原価		
商品期首たな卸高	974,909	956,898
当期商品仕入高	24,705,909	25,305,055
合計	25,680,818	26,261,953
商品期末たな卸高	956,898	1,091,760
商品売上原価	24,723,920	25,170,193
売上総利益	2,126,320	2,149,280
販売費及び一般管理費	1,892,523	1,869,876
営業利益	233,797	279,403
営業外収益		
受取利息	4,700	5,010
受取配当金	7,243	7,369
為替差益	9,124	2,876
受取手数料	6,444	6,444
受取補償金	2,428	2,594
その他	2,786	746
営業外収益合計	32,728	25,041
営業外費用		
支払利息	7,268	6,411
支払補償費	1,317	4,105
その他	831	182
営業外費用合計	9,417	10,700
経常利益	257,108	293,745
特別損失		
固定資産売却損	1,863	—
クレーム補償費	—	14,759
特別損失合計	1,863	14,759
税引前当期純利益	255,244	278,985
法人税、住民税及び事業税	99,848	96,321
法人税等調整額	△5,463	△252
法人税等合計	94,384	96,069
当期純利益	160,860	182,915

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金				利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	363,387	288,387	288,387	2,465	50,000	1,060,292	1,112,757	△129	1,764,402
当期変動額									
剰余金の配当						△94,493	△94,493		△94,493
当期純利益						160,860	160,860		160,860
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	—	66,367	66,367	—	66,367
当期末残高	363,387	288,387	288,387	2,465	50,000	1,126,659	1,179,124	△129	1,830,769

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
当期首残高	85,506	2,991	88,498	1,852,900
当期変動額				
剰余金の配当				△94,493
当期純利益				160,860
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	33,132	△13,668	19,463	19,463
当期変動額合計	33,132	△13,668	19,463	85,830
当期末残高	118,638	△10,676	107,961	1,938,731

当事業年度(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本								自己株式	株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			利益剰余金合計			
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金					
					別途積立金	繰越利益剰余金				
当期首残高	363,387	288,387	288,387	2,465	50,000	1,126,659	1,179,124	△129	1,830,769	
当期変動額										
剰余金の配当						△94,493	△94,493		△94,493	
当期純利益						182,915	182,915		182,915	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)										
当期変動額合計	—	—	—	—	—	88,422	88,422	—	88,422	
当期末残高	363,387	288,387	288,387	2,465	50,000	1,215,081	1,267,546	△129	1,919,191	

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
当期首残高	118,638	△10,676	107,961	1,938,731
当期変動額				
剰余金の配当				△94,493
当期純利益				182,915
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	46,983	13,920	60,904	60,904
当期変動額合計	46,983	13,920	60,904	149,326
当期末残高	165,622	3,244	168,866	2,088,057